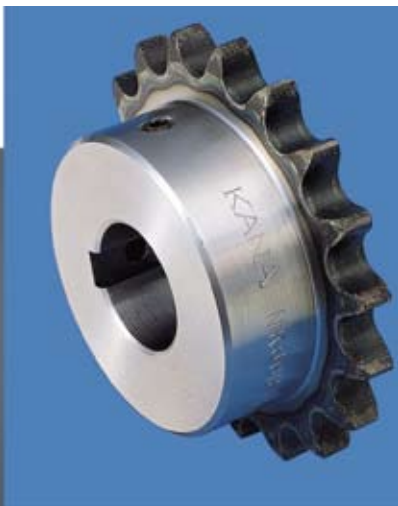


海外発注可 納期相談 企画力自信有 コスト相談 オンライン技術 メイデンジャパン 試作可小ロット 量産対応

片山チエン 株式会社

スプロケットを「標準化」 商品と流通のユニーク性で 顧客のニーズに応える



膨大なバリエーションを誇る『標準スプロケット』と、高精度高品質の『FBN スプロケット』

チエン（ローラチエン）の相方 スプロケットに着目 業界屈指の売れ筋商品に

片山チエンの創業は、大正8年にさかのぼる。当時より手掛けるのは、社名にも冠されているチエン（ローラチエン）。この製造機器には欠かせない機械要素であるローラチエンを取り扱っているなかで、先代社長がチエンの相方であるスプロケット（歯車）に着眼。以来、スプロケットにもスポットを当て製造している。

看板商品は、『フィニッシュドボア スプロケット』。歯車は、ガリレオの時代にはすでに存在していたというほど歴史ある製品であり、そのオリジナル性は今でも変わらない。このオリジナルに「付加価値」を付けたのが同商品。歯車は駆動軸に取り付けてはじめて役割を果たすため、その都度軸に対して追加加工を施す必要がある。この毎回の加工を排除すべく、使用率の高いサイズを統計から割り出し、作製。在庫化した。

この製品が登場した昭和57年に至る数百年もの間、追加加工をし続けていたことを考えると、歴史に「石を投じた製品」と言える。当初は300点あった商品も、



各種機器の伝導用としてあらゆる産業で活躍する『ローラチエン』

今や4000点にもおよぶ。追加加工によつて4〜5日かかっていた納品スピードの短縮だけでなく、大量生産による従来価格の1/5という低コスト化を実現させた同商品は、業界屈指の売れ筋商品となっている。

代表商品は『しくみ』 考え抜かれた受注システムで より早く、より正確に

「私達のウリは、製品そのものというよりしくみです」と語る片山社長。『フィニッシュドボア スプロケット』の発売においても、製造よりもそのしくみづくりに労力を費やしたという。顧客のニーズに応えたい。そんな想いが、「19時までに受注した商品の当日出荷」という超高速対応を誇る受注システムに反映されているのだ。

このしくみづくりを武器に、同社がこれから力を入れていきたいのが、『DO LS（ドール）』というダイレクト・オンラインシステム。現在は、FAX、EDI、WEB、による一点集中受注で、流通段階で正確に早く出荷することを実現しています。このサービスの根本は、顧客の立場に立った受注の幅を広げること。従来の御用聞き、電話等も含めた多彩な受注方式を用意することで、顧客の手間を省き、それぞれに合った選択肢を増やしていきたいと考えている。まさに、IT化と従来の直線的な流通システムを総合的かつ立体的に構築しなおす考えが「ロジスティクスアプローチ」を導入し、物流の可能性を追求しようという同社の意欲的なしくみづくり。

片山チエンはこれからも、『しくみが商品』であり続ける。

Company Profile

片山チエン株式会社

ISO 9001

大阪22

住所 〒578-0965
東大阪市本庄西2-3-43
TEL 06-6748-2333
FAX 06-6748-2313
設立 昭和33年2月11日
資本金 4,800万円
従業員 140名
代表取締役社長 片山 知紀

■主な事業内容
スプロケット等の各種伝導機器の製造、販売

■主な取引先
機械部品加工会社、果実選別機製造メーカー等

<http://www.kana.co.jp>

他社には
負けない

当社のものづくり
セールスポイント

“製品+流通サービス”
それが、私達の商品です

代表取締役社長 片山 知紀 さん



お客様のニーズに的確・迅速にお応えできる豊富な在庫に、“流通サービス”を付加価値としたものが私達の商品です。部品・素材・装置してお客様のニーズという4つを基本に、既成概念にとらわれることなく柔軟かつきめ細かい製品提供・開発を行っています。